

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2023年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務			作成会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株		
工期	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日			作成者	中島 強太		
作業名称	のり面階段設置工		作業手順書	作成年月日	令和3年6月29日		
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)	4tユニック(2.9t吊り)、2tトラック、ライトバン			改正年月日	令和3年9月21日		
	電動ハンマードリル、コンクリートハンドミキサー攪拌機、発電機、鋲、ほうき、スコップ、ハンマー			現場責任者			
使用工具、機器 材料等(具体的な 寸法を記す)	ホッパー、コンクリートミキサー			協力会社	会社名 -		
				協力会社責任者	自筆サイン -		
保護具	ヘルメット、手袋、保護メガネ、飛散防止ネット			作業順序			
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特) の区別を記す	自動車運転免許証(中型含む)、振動工具(特)					1	現地確認
	玉掛け技能講習、小型移動式クレーン運転技能講習					2	準備作業
作業人員 (当作業に関わる役 割と人員を全て記 す)	作業責任者 1人、作業員 3人、保安員 2人					3	床掘り作業
	合計 6名					4	型枠設置作業
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)	作業責任者(職長)		周知会実施日			5	コンクリート打設作業
	(役割を確認してこの作業に関わる全員が自筆サインする)					6	型枠脱型作業
						7	のり面階段設置作業
				8	後片付け		

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対策の指示
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
リスクレベル	5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対策の指示 1=関係者に対策の周知					

作業項目 (誰が)	手順	急所	リスクの洗い出し (予想されるミス・ロス)	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	ミス・ロス	リスクの除去・低減のための 実施すべき事項の特定 (防止対策)
現地確認(全員)									
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	構造物の確認・動線の確認							
準備作業(全員)									
		健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。工事車両幕がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。							
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認							
作業ヤードの確保 (責任者、作業員、保安員)	作業開始前に、作業現場 周辺のヤードをカラーコーン、 コーンバーにて仕切る	お客様の通行に支障をきたさない 作業ヤードの確認	動線を塞ぎ、お客さまの通行に支障をきたす	△	△	△△	3		作業前にお客様の動線をしっかりと確保し、作業に必要以上の範囲を取らない。
資機材搬入 (責任者、作業員)	主材料の搬入をユニック クレーンを用いて搬入・移動 する	玉掛け作業及びクレーン作業 時の作業範囲の確認	構造物及び作業員との接触。 玉掛け作業不備に伴う積み荷の落下。	△	×	△×	4		作業前に有資格者の確認。旋回範囲の確認を実施し定格荷重以下の作業を実施する。
床掘り、床付け作業 (責任者、作業員)	新設コンクリートシール部床掘り 、床付けを実施する。	手元注意、落下注意	床掘り作業時、足場が悪く転落する。	△	△	△△	3		床掘り作業時は、脚立等及び親綱を使用し安全対策を実施する。
型枠設置作業 (責任者、作業員)	床掘り完了後、型枠材の設置を 行う。	設置位置、通りの確認	木杭、釘等を使用する際、手元足元を怪我 する。埋設ケーブルの確認も併せて実施	△	△	△△	3		作業前に再度、埋設ケーブルの確認の実施 釘等を使用する為、手元の確認を実施する。
打設作業 (責任者、作業員)	転任完了後、ハンドミキ サーにて攪拌、打設する	ハンドミキサー使用時、手 元、飛散注意	攪拌作業時、動力反動で手を怪我する	△	△	△△	3		攪拌作業時は、低回転で行う。
型枠脱型作業 (責任者、作業員)	型枠脱型時は、ハンマー等 を使用して撤去を行う。	手元注意、落下注意	木杭、釘等を使用する際、手元足元を怪我 する。また型枠材の落下に十分注意する	△	△	△△	3		撤去時は、型枠材を多く撤去せず小分けにして撤去運搬を実施 する。ハンマー使用時も手元の確認を実施
のり面階段設置作業 (責任者、作業員)	固定用鉄筋、通し角材、ス テップの設置	設置位置、通りの確認 手元の確認	設置時、工具及び材料の落下。 手元足元の怪我をする。	△	△	△△	3		作業前に再度、埋設ケーブルの確認の実施 鉄筋及び釘を使用する為、手元の確認を実施する。
後片付け (責任者、作業員)	清掃	破片、工具等が残っている							工事車両幕を取外した場合は専用のケースに 確実に格納し車内に保管する事